

RENOLIT EXOFOL Professional Corner Pen

安全データシート

JIS Z 7253 : 2012 に準ずる
発行日: 2018/11/20 改訂日: 2018/11/20 バージョン: 2.00



1. 化学品及び会社情報

製品特定名

製品名 : RENOLIT EXOFOL Professional Corner Pen
化学品の名称 : RENOLIT EXOFOL Professional Corner Pen

推奨用途及び使用制限

推奨用途 : 表面処理
使用上の制限 : 業務用用途に限る。

会社情報

仕入先 : SDS 担当の有資格者の電子メールアドレス
RENOLIT SE : sds@kft.de
67547 GermanyWorms
Horchheimer Strasse 50
T +49 6241 303 0 - F +49 6241 303 18 1139
exterior@renolit.com - www.renolit.com

緊急連絡電話番号

緊急連絡電話番号 : +81 (0) 72 727 2499

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理的危険性	引火性液体	区分 2	テストデータに基づく
健康有害性	眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	区分 2	計算方法
	特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	区分 3 (麻酔作用)	計算方法
	特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	区分 3 (気道刺激性)	計算方法
環境有害性	水生環境有害性(急性)	区分 3	計算方法

絵表示 (GHS JP)



GHS02



GHS07

注意喚起語 (GHS JP) : 危険

含有 : 酢酸ブチル; 酢酸エチル

危険有害性情報(GHS JP) : 引火性の高い液体及び蒸気 (H225)
強い眼刺激 (H319)
呼吸器への刺激のおそれ (H335)

眠気又はめまいのおそれ (H336)
水生生物に有害 (H402)

注意書き (GHS JP)

- 安全対策 : 熱、熱表面、火花、裸火から遠ざけること。－禁煙。(P210)
容器を密閉しておくこと。(P233)
防爆型の電気機器、換気装置、照明機器を使用すること。(P241)
静電気放電に対する予防措置を講ずること。(P243)
ミスト、蒸気、スプレーの吸入を避けること。(P261)
環境への放出を避けること。(P273)
適切な保護手袋、保護服、保護眼鏡、顔面の保護を着用すること。
(P280)
- 応急措置 : 皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。
皮膚を流水／シャワーで洗うこと。(P303+P361+P353)
吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させる
こと。(P304+P340)
眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを
着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
(P305+P351+P338)
気分が悪いときは医師に連絡すること。(P312)
眼の刺激が続く場合：医師の診断／手当てを受けること。(P337+P313)
- 保管 : 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。(P403+P235)
施錠して保管すること。(P405)

他の危険有害性

- 分類に寄与しないその他の危険有害性 : 度重なる皮膚接触は皮膚の脱脂の原因になることがある。
- 処理時の追加危険有害性 : 蒸気は空気と爆発性混合物を形成する。

3. 組成及び成分情報

名前	濃度	化学式	官報公示整理番号		CAS 番号
			化審法番号	安衛法番号	
酢酸ブチル	>=25 - <50%				123-86-4
酢酸エチル	>=25 - <50%				141-78-6

4. 応急措置

応急措置

- 応急措置 一般 : 気分が悪いときは医師に連絡すること。
- 吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
- 皮膚に付着した場合 : 皮膚を流水／シャワーで洗うこと。
汚染された衣類を直ちに全て脱ぐこと。
- 眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。
コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後
も洗浄を続けること。
眼の刺激が続く場合：医師の診断／手当てを受けること。
- 飲み込んだ場合 : 口をすすぐこと。
水を大量に飲ませる。
無理に吐かせないこと。
気分が悪いときは医師に連絡すること。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候及び症状

- 症状/損傷 : 眠気又はめまいのおそれ。

- 頭痛。
- 症状/損傷 吸入した場合 : 吸入した場合、刺激(咳、息切れ、呼吸困難)を起こすことがある。
- 症状/損傷 皮膚に付着した場合 : 暴露の繰返しにより皮膚の乾燥あるいはひび割れを引き起こすことがある。
- 症状/損傷 眼に入った場合 : 眼刺激。
- 症状/損傷 飲み込んだ場合 : 嘔吐。
胃腸痛。

その他の医学的アドバイスまたは治療

- その他の医学的アドバイスまたは治療 : 対症的に治療すること。

5. 火災時の措置

- 適した消火剤 : 水噴霧、乾燥粉末消火剤、二酸化炭素、耐アルコール性泡消火剤
- 使ってはならない消火剤 : 強力な水噴流
- 火災危険性 : 引火性の高い液体及び蒸気。
- 火災時の危険有害性分解生成物 : 有毒な煙を放出する可能性がある、
二酸化炭素、
一酸化炭素、
酸化窒素
- 消火方法 : 水を噴霧して容器を保護する。
- 消火時の保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。
自給式呼吸器。
完全防護服。
- その他の情報 : 汚れた消火剤が排水溝や河川に流入しないようにする。
管轄当局の規制に準拠して廃棄する。

6. 漏出時の措置

非緊急対応者

- 応急処置 : 漏出エリアを換気する。
裸火、火花禁止、禁煙。
気体、ミスト、蒸気、スプレーの吸入を避けること。
皮膚、眼との接触を避ける。

緊急対応者

- 保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。
詳細については、第8項の「暴露制御/個人保護」を参照。

環境に対する注意事項

- 環境に対する注意事項 : 地下への浸透を避ける。
下水道や公共用水域への侵入を防ぐ。

封じ込め及び浄化方法及び機材

- 浄化方法 : 漏出物は非可燃性物質で覆う。例：砂/土。
(箒で掃除したり、シャベルでかき回したりしながら)道具を使って集め、
廃棄のために、適切な容器に入れる。
- その他の情報 : 管轄当局の規制に準拠して廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

安全取扱注意事項	: 熱／火花／裸火／高温のもののような着火源から遠ざけること。一禁煙。 容器を接地すること／アースをとること。 火花を発生させない工具を使用すること。 静電気放電に対する予防措置を講ずること。 引火性蒸気が容器内に蓄積することがある。 防爆型装置を使用する。 個人用保護具を着用する。 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。 気体、ミスト、蒸気、スプレーの吸入を避けること。 皮膚、眼との接触を避ける。
衛生対策	: この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。 製品取扱い後には必ず手を洗う。
処理時の追加危険有害性	: 蒸気は空気と爆発性混合物を形成する。
保管	
安全な保管条件	: 換気の良い場所で保管すること。 涼しいところに置くこと。 容器を密閉しておくこと。 施錠して保管すること。
技術的対策	: 容器を接地すること／アースをとること。
熱及び発火源	: 高温、直射日光を避ける。 発火源から遠ざけて保管する 禁煙。
共用保管室に関する情報	: 動物用のものも含めて、食べ物や飲み物から離れた所に保存する。

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策	: 部屋の排気および全般的な換気を確保する。
手の保護具	: 繰り返しまたは長時間触れる場合は、手袋を着用する、耐化学薬品手袋、EN 374、適切な手袋を選択するには、材料の種類だけでなく、各メーカーごとに異なる他の品質の機能で決定します、製造業者が指定する浸透性と浸透時間を遵守する、手袋は、各使用後及び摩耗あるいは穿孔が少しでも見られる場合は交換しなければならない。
眼の保護具	: 安全メガネ、EN 166、飛沫が眼に入る可能性がある場合は保護眼鏡を着用する。
皮膚及び身体の保護具	: 適切な保護衣を着用する、EN 340、EN 13034、難燃素材帯電防護服
呼吸用保護具	: 換気が不十分である場合、適切な呼吸器を着用する、EN 143、短期暴露、フィルター付きの呼吸器具、A-P2、呼吸用保護具は、短時間の作業の際に残留リスクに対応するためにのみ使用します。その際には、リスク源に実施可能なすべてのリスク低減措置を施します（拘束、局所吸引など）。
環境への暴露の制限と監視	: 環境への放出を避けること。
その他の情報	: 汚染された衣類を直ちに全て脱ぐこと、この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと、皮膚、眼との接触を避ける、製品取扱い後には必ず手を洗う、柔軟クリームを塗る。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状態	: 液体
色	: マルチカラー
臭い	: 溶剤

融点	: 非該当
沸点	: 80 - 140 ° C
引火点	: 5 ° C (DIN 53213)
自然発火温度	: 375 ° C
燃焼性(固体、気体)	: 非該当
密度	: 1 g/cm ³ (20 ° C)
水	: 部分的に可溶
n-オクタノール/水分配係数(Log Pow)	: 非該当
爆発特性	: 取扱中に引火性/爆発性の蒸気-空気混合物を生成することがある。
爆発限界 下限 (LEL)	: 0.3 vol %
爆発限界 上限 (UEL)	: 11 vol %
酸化特性	: 非酸化
VOC 含有量	: 70 %

10. 安定性及び反応性

反応性	: 引火性の高い液体及び蒸気。
化学的安定性	: 通常の条件下では安定。
危険有害反応可能性	: 通常の使用条件下において、危険な反応は全く知られていない。
避けるべき条件	: 高温面との接触を避ける。熱。炎や火花の禁止発火源をすべて断つ。
混触危険物質	: 酸化剤。強酸。アルカリ。
危険有害な分解生成物	: 通常の使用条件及び保管条件下において、有害な分解生成物は生成されない。

11. 有害性情報

急性毒性 (経口)	: 区分外 (利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない)
急性毒性 (経皮)	: 区分外 (利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない)
急性毒性 (吸入)	: 区分外 (利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない)

酢酸ブチル (123-86-4)	
LD50 経口 ラット	10760 mg/kg bodyweight (女性; eq. (OECD 423 法))
LD50 経皮 ウサギ	14112 mg/kg bodyweight (eq. (OECD 402 法))
酢酸エチル (141-78-6)	
LD50 経口 ラット	> 2000 mg/kg (eq. to (OECD 401 法))
LD50 経皮 ウサギ	> 20000 mg/kg

皮膚腐食性及び皮膚刺激性	: 区分外 (利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない)
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	: 強い眼刺激
呼吸器感作性	: 区分外 (利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない)
皮膚感作性	: 区分外 (利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない)
呼吸器感作性又は皮膚感作性	: 区分外 (利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない)
生殖細胞変異原性	: 区分外 (利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない)
発がん性	: 区分外 (利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない)
生殖毒性	: 区分外 (利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない)
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	: 眠気又はめまいのおそれ 呼吸器への刺激のおそれ
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	: 区分外 (利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない)
吸引性呼吸器有害性	: 区分外 (利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない)

12. 環境影響情報

生態系 - 全般	: 水生生物に有害。
水生環境有害性(急性)	: 水生生物に有害
水生環境有害性(長期間)	: 区分外 (利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない)

RENOLIT EXOFOL Professional Corner Pen	
n-オクタノール/水分配係数(Log Pow)	非該当
酢酸ブチル (123-86-4)	
LC50 魚 1	18 mg/l (96h; Pimephales promelas; eq. (OECD 203 法))
EC50 ミジンコ 1	44 mg/l (48h; Daphnia sp.; eq. (OECD 202 法))
EC50 72h 藻類 1	397 mg/l (72h; Pseudokirchneriella subcapitata (OECD 201 法))
ErC50 (藻類)	397 mg/l (72h; Pseudokirchneriella subcapitata (OECD 201 法))
NOEC 甲殻類 慢性	23.2 mg/l (21d; Daphnia magna; (OECD 211 法))
生物濃縮係数 (BCF REACH)	15 (Calculation method)
n-オクタノール/水分配係数(Log Pow)	2.3 (25 °C; (OECD 117 法))
Log Koc	1.268 - 1.844 (定量的構造活性相関(QSAR))
酢酸エチル (141-78-6)	
LC50 魚 1	220 mg/l (96 h; Pimephales promelas; US EPA method E03-05)
NOEC 甲殻類 慢性	2.4 mg/l (21 d; Daphnia magna; (OECD 211 法))
NOEC 藻類 慢性	> 100 mg/l (72 h; Desmodesmus subspicatus; (OECD 201 法))
n-オクタノール/水分配係数(Log Pow)	0.73
RENOLIT EXOFOL Professional Corner Pen	
残留性・分解性	製品に関しては試験未実施。
酢酸ブチル (123-86-4)	
残留性・分解性	易生分解性。
生分解性	83 % (28d; (OECD 301D 法))
酢酸エチル (141-78-6)	
残留性・分解性	易生分解性。
RENOLIT EXOFOL Professional Corner Pen	
n-オクタノール/水分配係数(Log Pow)	非該当
生体蓄積性	製品に関しては試験未実施。
酢酸ブチル (123-86-4)	
生物濃縮係数 (BCF REACH)	15 (Calculation method)
n-オクタノール/水分配係数(Log Pow)	2.3 (25 °C; (OECD 117 法))
Log Koc	1.268 - 1.844 (定量的構造活性相関(QSAR))
生体蓄積性	生物蓄積性は低い。
酢酸エチル (141-78-6)	
n-オクタノール/水分配係数(Log Pow)	0.73
RENOLIT EXOFOL Professional Corner Pen	
土壌中の移動性	追加情報なし
n-オクタノール/水分配係数(Log Pow)	非該当
生態系 - 土壌	製品に関しては試験未実施。
酢酸ブチル (123-86-4)	
表面張力	61.3 mN/m (20 °C; (OECD 115 法))
n-オクタノール/水分配係数(Log Pow)	2.3 (25 °C; (OECD 117 法))
Log Koc	1.268 - 1.844 (定量的構造活性相関(QSAR))
生態系 - 土壌	製品は土壌に吸着しにくい。

酢酸エチル (141-78-6)

n-オクタノール/水分係数(Log Pow) 0.73

オゾン層への有害性 : 区分外、利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない
 その他の有害な影響 : 追加情報なし

13. 廃棄上の注意

廃棄方法 : 管轄当局の規制に準拠して廃棄する。
 家庭ごみと一緒に廃棄しない。
 排水溝や環境への廃棄は避ける。

追加情報

追加情報 : 引火性蒸気が容器内に蓄積することがある。

14. 輸送上の注意**国際規制**

道路輸送 (UN RTDG)	海上輸送 (IMDG)	航空輸送 (IATA)	内陸水路輸送 (ADN)	鉄道輸送 (RID)
国連番号				
1263	1263	1263	1263	1263
国連正式品名				
塗料	PAINT	Paint	塗料	塗料
輸送危険物分類				
3	3	3	3	3
				
容器等級				
II	II	II	II	II
環境有害性				
環境有害性 : いいえ	環境有害性 : いいえ 海洋汚染物質 : いいえ	環境有害性 : いいえ	環境有害性 : いいえ	環境有害性 : いいえ

海洋汚染物質 : いいえ

国内規制

海上規制情報 : 船舶安全法の規定に従う。
 航空規制情報 : 航空法の規定に従う。
 その他の情報 : 補足情報なし

15. 適用法令

労働安全衛生法 : 第2種有機溶剤等（施行令別表第6の2・有機溶剤中毒予防規則第1条第1項第4号）
 作業環境評価基準（法第65条の2第1項）
 名称等を表示すべき危険物及び有害物（法第57条第1項、施行令第18条第1号、第2号別表第9）
 危険物・引火性の物（施行令別表第1第4号）
 名称等を通知すべき危険物及び有害物（法第57条の2、施行令第

	18条の2第1号、第2号別表第9)
	酢酸エチル (政令番号: 177) (30 ~ 40%)
	酢酸ブチル (政令番号: 181) (30 ~ 40%)
水質汚濁防止法	: 指定物質 (法第2条第4項、施行令第3条の3)
消防法	: 第4類引火性液体、第一石油類非水溶性液体 (法第2条第7項危険物別表第1・第4類)
悪臭防止法	: 特定悪臭物質 (施行令第1条)
大気汚染防止法	: 揮発性有機化合物 (法第2条第4項) (環境省から都道府県への通達)
海洋汚染防止法	: 危険物 (施行令別表第1の4) 有害液体物質 (Y類物質) (施行令別表第1) 有害液体物質 (Z類物質) (施行令別表第1)
外国為替及び外国貿易法	: 輸入貿易管理令第4条第1項第2号輸入承認品目「2の2号承認」 輸出貿易管理令別表第1の16の項 輸出貿易管理令別表第2 (輸出の承認)
船舶安全法	: 引火性液体類 (危規則第2, 3条危険物告示別表第1)
航空法	: 引火性液体 (施行規則第194条危険物告示別表第1)
港則法	: その他の危険物・引火性液体類 (法第21条第2項、規則第12条、危険物の種類を定める告示別表)
道路法	: 車両の通行の制限 (施行令第19条の13、(独)日本高速道路保有・債務返済機構公示第12号・別表第2)
特定有害廃棄物輸出入規制法 (バーゼル法)	: 廃棄物の有害成分・法第2条第1項第1号イに規定するもの (平10三省告示1号)
労働基準法	: 疾病化学物質 (法第75条第2項、施行規則第35条別表第1の2第4号1)
その他の情報、制限及び禁止法規	: 収載あり—日本 ENCS (既存化学物質) インベントリー

16. その他の情報

参考文献	: ECHA (欧州化学機関)。 NITE 化学物質総合情報提供システム (Japan)。 メーカー仕様。
安全データシート発行部門:	: KFT Chemieservice GmbH Im Leuschnerpark. 3 64347 Griesheim Postfach 1451 64345 Griesheim Germany Phone: +49 6155-8981-400 Fax: +49 6155 8981-500 Safety Data Sheet Service: +49 6155 8981-522
連絡窓口	: Dr. Johann Klassen
その他の情報	: その言語/スタンドバージョン (S) 1.00 で利用可能では使用できません。

免責条項 当該シートに記載されている情報は信頼できる情報をもとにしているが、情報の正確性について明示・暗示を問わずいかなる保証をするものではない。製品の取扱い、使用、保管または廃棄条件は当社の管理外であり、我々の認知するところではないことがある為、製品の取扱い、使用、保管または廃棄によって生じる損失、損害または費用に対する責任は、直接・間接を問わず一切負わない。当該シートは本製品にのみ使用するべきである。本製品がその他の製品の成分として使用される場合は、当該シートに記載されている情報が適用されないことがある。